

## 続べらんめえ芸者 (1960)

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 83分

初公開日 1960/03/01

## 【解説】

前年に公開された「べらんめえ芸者」の続編。監督の小石栄一、脚本の笠原良三と笠原和夫、撮影の西川庄衛、音楽の米山正夫など、前作と同じスタッフが集結した。美空ひばりが粋で鉄火な江戸っ子芸者に扮し、前作に引き続き唄と踊りと啖呵を披露する。

〈富喜乃家〉の小花は、かつては柳橋の有名な待合〈春日〉の孫娘だった。今や母のすみは小さな天ぷら屋〈花恵〉の経営を叔母のまきに任せている。まきは〈春日〉を再興させようと〈花恵〉を担保に入れ料亭〈喜楽〉の買収をもくろんでいたが、小花は絶対反対の立場を崩さなかった。すみは昔〈春日〉で働いていた杉から「喜楽を買い取るから女将にならないか」と持ちかけられ、小花は思わず「喜楽は自分が買い取る」と大口を叩いてしまう。翌日、小花はオリエント電機で働くテレビ技師の二宮卓也と知り合うが、二人はやがて社長の椅子を狙う勢力争いに巻き込まれていくのだった。

## 【クレジット】

監督 小石栄一

企画 原伸光

脚本 笠原良三

笠原和夫

撮影 西川庄衛

美術 進藤誠吾

編集 田中修

音楽 米山正夫

助監督 佐伯孚治

出演 美空ひばり

芸者 小花

吉川満子

母 すみ

清川虹子

叔母 まき

高倉健

二宮卓也

浪花千栄子

長谷川杉

中原ひとみ

娘 千沙子

雪代敬子

小福

山村聡

So Yamamura

大島

柳谷寛

善さん

桜京美

年ちゃん

柳永二郎

岩井

神田隆

小倉

加藤嘉

重松

今井俊二

石川

北竜二  
丸山明宏  
利根はる恵  
岡村文子  
須藤健  
杉義一

曾我部  
小柳明  
駒奴  
検番 邦子  
林  
岩井の秘書